



九州工業大学 学生フォーミュラチーム

KIT-FORMULA

2024年2月分
活動報告書

はじめに

日頃より九州工業大学学生フォーミュラチーム(KIT-formula)の活動に対し、多大なるご支援・ご協力をいただきましてありがとうございます。

2月後半から春休みが始まり、フレーム班をはじめ本格的に製作が開始されました。また、新入生に向けてSNS活動にも力を入れ始めた月となりました。是非以下のQRからご覧になってください！

2月分の活動報告書を作成致しました。御一読頂けたら幸いです。

KIT-Formula 2024年度代表 小林輝

下記SNS等で情報発信を行っております！
よろしければぜひご覧ください！！



YouTube <https://www.youtube.com/user/kitformula>

Instagram <https://www.instagram.com/kitformula/>

X <https://twitter.com/kitformula>

HP <https://kitformula.watson.jp/>

【チーム全体の活動状況】

活動内容詳細

- ・サテライト北九州様と走行会場所についての会議

弊チームは、新しい走行会場を模索しており、いくつかの企業、団体様にお声をかけているところがございます。その中、このたび、サテライト北九州様との走行会場提供に関する話し合いの機会を得ることができました。

私たちの活動やマシンの特性について、詳細をご説明させていただいた後、懸念事項や日程に関する確認を行う会議を開催させていただきました。その結果、テスト走行を経て最終的な決定を下すこととなりました。双方納得のいく形で走行会が実施できるよう弊チーム一同努力していきたい所存であります。

以上の機会を与えていただき、心より感謝申し上げます。

- ・工場依頼品表

弊校にある工場にいくつかの部品を制作依頼しております。工場には弊チームだけでなく、研究室からの依頼品も受け付けているため、2月は卒論修論のための製作予定も存在します。そのため、無造作に依頼すると、工場側が対応しきれない可能性が高いと考え、今年は依頼品ごとに依頼日予定、希望納期、納品日を記した表を作成しました。この表は進捗管理においても活用できております。

表1：工場依頼品表

ユニット	種	部品名	工場依頼日	納期	納品	備考	完了済	合計	
ボディ	フレーム	ARBH	○	1月15日	2月29日	2月14日			
		足袋 7個 計20個	○	2月8日	2月14日	2月8日			
		エンジンマウント RU、RL 計4個	○	2月16日	2月23日	2月21日			
		RUR、RLR arm bracket 計4個	○	2月16日	2月23日	2月22日			
		エンジンマウント 計4個	○	2月16日	2月7日	2月19日			
		エンジンマウントカチー 計6個(自作)	○		自作	2月19日			
	エアロ	アルミロード	○	2月10日	3月14日				
足	SUS	Armの足元のホルダー	○	2月21日	2月18日	2月18日			
		Armの足元のスフェリカルを固定するもの	○	2月21日	2月18日	2月18日			
		Arm Housingの製作	○	2月21日	2月18日	2月18日			
		Rod End	○	2月21日	2月18日	2月18日			
		ARB Bar End	○	2月21日	2月29日	2月29日			
		ARB mount	○	2月21日	2月29日	2月29日			
	スチア	TurnBuckle	○	2月21日	2月29日	2月22日			
		Armのカット	○	3月10日	3月14日				
		Steering Rack Holder	○	2月9日	2月18日	2月18日			
	足	アップキイト	Steering Shaft Housing	○	2月9日	2月18日	2月18日		
			ストッパー	○	2月21日	3月7日		複数発注済	
			Steering Rack Collar	○		自作	3月10日		
			Steering Shaft	○		自作	3月10日		
			フロントアップキイト L・R	○	2月20日	3月18日			
			リアアップキイト L・R	○	2月20日	3月18日			
ペダル	ペダル	フロントハブ	○	2月20日	3月18日				
		リアハブ	○	2月20日	3月18日				
		フロントアップキイトボケット L・R	○	3月18日	3月25日				
		リアアップキイトボケット L・R	○	3月18日	3月25日				
		ドライブシャフトボケット L・R	○	3月18日	3月25日				
		トーロッドボケット L・R	○	3月18日	3月25日				
		フロントベアリングガイド	○	3月18日	3月25日				
		リアベアリングガイド	○	3月18日	3月25日				
		フロントベアリングカチー	○	3月18日	3月25日				
		リアベアリングカチー	○	3月18日	3月25日				
		ブレーキペダル	○	2月20日	2月29日	3月1日			
		アクセルペダル	○	2月20日	2月29日	3月1日			
アクセルペダルロード	○	2月20日	2月29日	3月1日					
ブレーキペダルロード	○	2月20日	2月29日	3月1日					
ブレーキボケット	○	2月20日	2月29日	2月21日					
ブレーキワイヤ	○	3月1日	3月7日						
PT	燃料	給油口	○	2月11日	2月8日	2月8日			
		ドレインボルトマウント	○	2月11日	2月8日	2月15日			
		ワイルドキャブマウント(自作)-タンク版	○		自作	2月29日			
	DT	リアサブマウント(済)	○	1月15日	1月29日	1月29日			
		前マウント	○	1月15日	2月29日	2月14日			
		チェーンガード	○	3月25日	4月1日				
サブマウントスペーサー	○	2月19日	3月8日	2月26日					
前マウントのシム	○	2月21日	3月7日		複数発注済				

・CAD 車検

製作が本格的に始まるということで、2023 年車検シートを用いて CAD 上のマシンでの車検を行いました。

いくつか、気になる点がありましたが、製作時には修正できる範囲で収まる程度となることができました。製作が始まると製作誤差や、予知できなかった干渉問題が発生する可能性があります。できるだけ、製作精度を高められるよう図面の確認、製作物の検品に力を入れていきたいと考えています。

2023 FSAE 車検シート(ICV) 2023.7.13ver.		Page 1
No.		項目名
1	車検	車検項目
2	車検	車検項目
3	車検	車検項目
4	車検	車検項目
5	車検	車検項目
6	車検	車検項目
7	車検	車検項目
8	車検	車検項目
9	車検	車検項目
10	車検	車検項目
11	車検	車検項目
12	車検	車検項目
13	車検	車検項目
14	車検	車検項目
15	車検	車検項目
16	車検	車検項目
17	車検	車検項目
18	車検	車検項目
19	車検	車検項目
20	車検	車検項目
21	車検	車検項目
22	車検	車検項目
23	車検	車検項目
24	車検	車検項目
25	車検	車検項目
26	車検	車検項目
27	車検	車検項目
28	車検	車検項目
29	車検	車検項目

図1：プレゼンの原案資料の表紙
注：一部情報漏洩を防ぐためぼかしが入っています。

・プレゼン班始動

静的審査項目のプレゼンテーションは例年弊チームの弱点であります。そこで、昨年より早い段階で、プレゼン班を中心にアイデア出しを行いました。今年は、バラエティ豊かな案が飛び交う中、非常に興味深い案が2024 年大会のプレゼン案の第一候補として挙がりました。現在はその案を基に、プレゼン資料を作成し、裏付け資料の収集を行っているところであります。



図2：プレゼンの原案資料の表紙
注：一部情報漏洩を防ぐためぼかしが入っています。

・コスト教育

今年度より新入生に対してコスト資料への理解を深めることを目的としたコスト教育を行いました。23年度で用いたパーツを用いて図面、FCA、製作工程表の作成に取り組んでもらうことで図面の書き方、FCAの書き方などの基礎を固めることができました。昨年の大会では2位という好成績を取ることができたので、次大会こそ1位を狙うべく精進してまいります。



図3：コスト教育の様子

・SNS活動

SNSへの投稿を通じて、4/14シェイクダウンまでの過程をXを中心に展開することに決定しました。この取り組みは、広報活動だけでなく、チーム全体に日程厳守の意識を高め、士気を向上させることに繋がっております。また、新入生勧誘を目的として現在は各班紹介や作業風景を投稿しています。是非ご覧ください！！

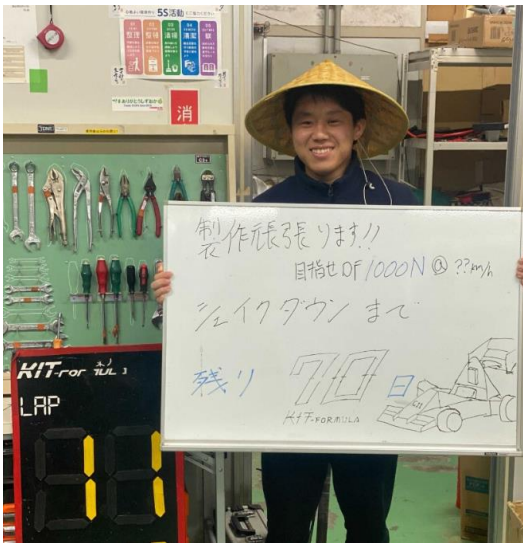


図4：「シェイクダウンまであと〇日計画」の投稿

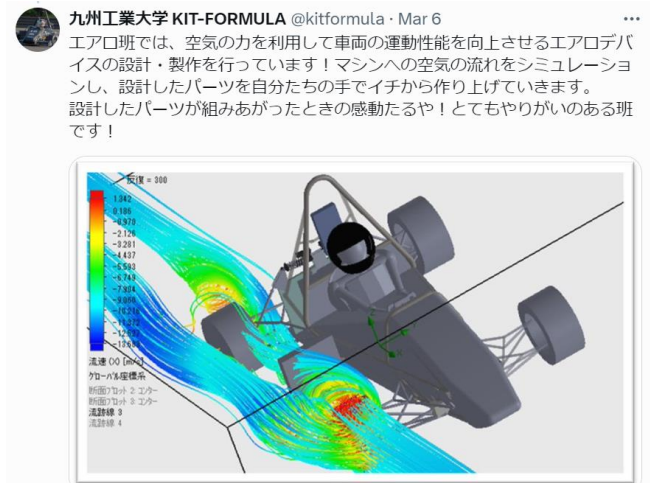


図5：Xでの班紹介

来月の活動予定

- ・第3回デザインレビュー
- ・学生プロジェクト報告会
- ・経営協議会
- ・コスト審査のためのパーツリスト作成

スポンサー様ご支援

- ・株式会社ヤスナガ様にレーザーカット加工依頼(2/13)

株式会社ヤスナガ様より定盤、治具板、各ステイパーツ、パンチングパイプのレーザーカット加工を依頼させていただきました。

株式会社ヤスナガ様HP: <http://www.t-yasunaga.co.jp/>

- ・黒木工業所株式会社様へステアリングホイールの加工依頼(2/14)

黒木工業所株式会社様にステアリングホイールのテスト造形を行っていただきました。ありがとうございました。

黒木工業所株式会社様HP: https://www.kuroki.co.jp/k_kogyo/



図38：加工していただいたステアリングホイール

・株式会社富士精密様よりU- ナットのご支援(2/20)

株式会社富士精密様より、U- ナットのご支援をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

株式会社富士精密様HP: <https://www.fun.co.jp/>

・プラスミュー様からフローティングピンのご支援(2/26)

プラスミュー様よりフローティングピンのご支援をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

プラスミュー様HP: <http://www.plus-myu.com/>

・株式会社ヤスナガ様から加工依頼品の受け取り(2/27)

株式会社ヤスナガ様より加工依頼していた部品を受け取りました。ありがとうございました。

株式会社ヤスナガ様HP: <http://www.t-yasunaga.co.jp/>



図39：加工依頼品

・ 曾根由布院機械株式会社様より加工依頼品の受け取り
(2/28)

曾根由布院機械株式会社様からフロントフープ、メインフープ、エンドパイプを届けていただきました。ありがとうございました。

曾根湯布院機械株式会社HP: <http://sone-y.com/>



図40：加工依頼品の受け取り

・ 株式会社キノクニエンタープライズ様から部品の協賛価格での提供 (2/28)

株式会社キノクニエンタープライズ様より、燃料ライン、ブレーキライン、吸気系部品を支援価格で提供をしていただきました。ありがとうございました。

株式会社キノクニエンタープライズ様HP:

<https://www.kinokuni-e.com/>



図41：支援いただいた部品

・株式会社黒木工業所様から、製作依頼品の受け取り
(2/29)

株式会社黒木工業所様より、サージタンク、インマニ、エキマニエンドパイプを金属3Dプリンターにて製作して頂きました。ありがとうございました。

株式会社黒木工業所様HP:

https://www.kuroki.co.jp/k_kogyo/



図42：製作していただいた部品



発行元

九州工業大学学生フォーミュラチーム KIT-formula

〒804-8550

福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1

九州工業大学 機械事務室 学生フォーミュラ

チームホームページ

<http://kitformula.watson.jp/>

メールアドレス

kitformula@gmail.com